

2023年度(令和5年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	60	40	0	0
女子	86	14	0	0

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	40	60	0	0
女子	100	0	0	0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	40	20	0	40
女子	57	14	29	0

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	29.20	23.40	42.40	42.00	48.80		8.62	178.60	15.60	31.80
女子	24.50	21.00	40.00	47.33	38.67		9.13	147.33	14.67	44.50

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未満

重点課題および要因

情意面

・肯定的な生徒が100%であり、「できた」と成功体験が感じられる授業を心がけているため。

体力面

・男女とも特に持久力が県平均より低い。補強運動や粘り強さを高める運動が少ないことが原因。
・体を動かす習慣が身に付いていないため

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・生徒の実態に合わせて授業を行い、運動が苦手な生徒にはきめ細かい指導を行い、生徒が安心して授業に意欲的に取り組めるようにする。
・授業では持久力が高まる運動を単元の中に取り入れて授業を行うが、持久力を高める運動にゲーム性を取り入れて行うなどの工夫を行う。

保健体育の授業以外で行う取組内容

・外遊びを促し、体を動かす機会や場所を増やしていく。
・行事やレクをきっかけに体を動かす楽しさを感じる場面を増やす。
・長期休み中に体を動かす習慣を身に付けるため、運動習慣カレンダーのような取組や声かけを行う。

2024年度(R6年度)の重点目標値

・男女とも20mシャトルランでは、現在の数値より10%増加するようにする。